

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
まちづくり協議会発行責任者
林 堅太郎編集責任者
野々口 義信日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書

併設カフェも好評

第2土曜日、旧滋賀銀前で開設



にぎわう野菜マルシェ会場、下はカフェ

活力ある日吉台のまちめざし毎月第2土曜日午前10時から旧滋賀銀行日

吉台出張所前アーケードで開催されている「野菜マルシェ」。毎回、地元学区住民が栽培した季節の手造り野菜が多数出品、販売され、マルシェ開催前から買い物の客の人だかりがで好評。今年2月からは「メルシーカフェ」による「メルシーカフェ」

も開設され、にぎわいの街づくりに向け、歩みを一歩進めている。空き店舗が目立つ日吉台商店街だったが、そんななか、滋賀銀行日吉台出張所が撤退、さびしい街に車がまたかかっていた。野菜マルシェは、日吉台商店街を再び人が集まる街区にしようとするまちづくり協議会が企画、2016年6月、初市を開催、その後毎月第2土曜日に定期に開催してきた。

市職員招き、まちづくり勉強会

自治連・各団体代表者ら対象

学区自治連合会（丸山郁夫会長）は6月19日、日吉台市民センターで、市自治協働課、市市民センター改革推進室職員らを招いて、自治連合会、各自治会、各種団体、自治連あり方検討委代表者らを対象にした「まちづくり勉強会」を開催した。大津市は、市民センター

この日の勉強会のテーマは「市民館のコミュニティセンター化」と「市が提唱する新地域自治組織のまちづくり協議会」。市が考えるコミュニティセンター化計画とまちづくり協議会の組織のあり方や考え方、新地域自治組織のメリット、デメリットについて市の担当者が説明、質疑応答も行われた。自治連側と市は今後も引き続きこの勉強会を開催を検討、市の施策、制度についての理解を深めたい、としている。

困ります!そのオシッコ!!

マナーを守りましょう!



犬のトイレは適切な場所で!

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用意（ビニール袋、水入りペットボトル）をしましょう。

大津市動物愛護センター

にぎわう野菜マルシェ

学区夏まつり7月27日開催予定

出店、イベント概要計画決める

日吉台小グラウンド

日吉台学区の夏の風物詩、学区自治連などの実行委主催、第21回夏まつりは、7月27日午後5時から、同8時半、日吉台小学校グラウンドで開催される。27日が雨天の場合、翌28日に順延。28日も雨天などで中止の場合

は、同日午後2時、市民センターで、イベントパフォーマンスと、出店材料の原価即売会を行うことにしている。このほど開いた実行委で開催概要がまとまった。昨年の学区夏まつりは、記録的な猛暑による影響

で中止され、まつりを楽しんでいた子供たちを残念がらせた。実行委では今年の開催に向け例年とほぼ同じ規模のまつりとなるよう準備を進めている。夏まつり開催概要によると、まつりを盛り上げ

る模擬店は11店。緑日でおなじみのたこ焼き、焼きそば、焼き鳥、フライドポテト、串カツ、アルコール類、清涼飲料水ほかアクセサリー類など趣向こらしたお店が軒を連ねる。

中央のステージ発表では、おなじみの盆踊り「江州音頭」、学区住民が楽しみにしているオパサンバ、オチビサンバの今年の出し物はパプリカ、星野源メドレー、USAの歌と踊りのほか、ヒョレンジャーの劇がある。

幼稚園記念物を希望者に配布

園舎解体工事を前に



子どもたちが制作し、日吉台幼稚園に設置されていた幼稚園記念物が6月18日、希望する学区住民11人に配布された。写真

真。同幼稚園は、認定こども園開設計画に伴って廃園、近く市の手で幼稚園園舎の解体工事が始まる予定。園舎フェンスには「ひよこだより」や「ひよこ」の看板、遊戯室入り口や玄関正面には園児たちが描いた卒園記念の記念プレートが取り付けてあった。認定こども園開設問題に取り組む「日吉台の教育を語る会」（中野義勝委員長）は、解体工事計画にあたって市と協議し、これら幼

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ・ 帰宅時も明るくて安心
- ・ 泥棒に狙われにくい街づくり



電気代は、LED電球（40W電球相当）の場合1か月60円程度、20W蛍光灯の場合1か月140円程度です。

練習に励む日吉台合唱団の団員たち



栗東市の栗東芸術文化会館
さきらで6月2日に行われた
第42回全日本おかあさんコー
ラス関西支部滋賀県大会(全
日本合唱連盟関西支部、県合
唱連盟、朝日新聞社主催)で、
日吉台合唱団が大会ビッグな
賞、合唱祭賞を受賞した。

日吉台合唱団、合唱祭賞を受賞

おかあさんコーラス県大会で

大会には、県内20のコーラスグループ、合唱団体が参加。日吉台合唱団は、金子みすゞの詩に大津市滋賀里在住の首藤健太郎さんが作曲した「金子みすゞの詩による6つの女性合唱曲」から「私と小鳥と鈴と」、「このみち」の2曲を純白の衣装で心を込めて合唱。審査で合唱祭賞受賞の6団体のひとつに食い込んだ。

8月に金沢市で行われる全国大会への出場は、惜しくも逃がしたが、大会の選考会からは「美しい声で言葉の表現や色彩



音楽文化あふれる日吉台に

ゲスヒエン木管5重奏団招き

日吉台コンサート

音楽文化があふれるまちめざす「第5回日吉台コンサート」(学区まちづくり協議会文化事業部、同コンサート実行委主催、日吉台公民館後援)が6月2日午後2時半、「ゲスヒエン木管5重奏団」を招いて日吉台市民センター大会議室で開かれた。ゲスヒエンとはドイツ語で「路地」という意味。路地裏から音楽が聞こえてくることを願って、1986年に浜大津の喫茶店で始められた「まちかどサロコンコンサート」、現在は天津曳山コンサートのレギュラーメンバー、フルート、北村沙希さん、

オーボエ、宮本克江さん、クラリネット、延原弘明さん、ホルン、岡田貴美子さん、ファゴット、宮本謙二さんの5氏を中心、に結成された木管5重奏団。

演奏曲目は、ハイドン「ディヴェルティメント第1楽章」、イベール「3つの小品」、フアルカッシュ「セレナード」、ラモー「リゴルドン」、ガヴオット、アイルランド民謡「ロンドンデリーの歌」など。

演奏会には、学区住民200人が入場、会場のセンター大会議室は、この日を待ちわびた聴衆で

日吉台小周辺

樹木剪定で美しく

PTA、防犯会員らが作業

日吉台小PTA(松井知敬会長)と学区自主防犯推進会(山下英子会長)は5月30日、小学校校舎周辺樹木の剪定作業を行った。

日吉台地域の顔である小学校の美観維持と不審者などが植え込みにひそんだりするのを防ぐため毎年この時期と9月ごろをめどにこの剪定作業をしている。

作業は、自主防犯推進会員らが同小児童らの登校見守り終了後の午前8時半に開始。約30人の自主防犯推進会員とPTA会員らが協力して樹木の剪定や清掃にあたり、1時間半ほどの間で小学校周辺はすっかり美しくきれいになった。

(写真は、日吉台小周辺の樹木の剪定をする参加者)



夏休みラジオ体操

日吉台青少年育成学区民会議の夢・未来事業推進委員会は、7月22日、8月30日の夏休み期間中、日吉台小グラウンドで、恒例の夏休みラジオ体操を催す。

ラジオ体操は、午前7時から約10分間。土、日、祝日、お盆の期間を含む10日、18日を除く平日に実施。雨天の場合も中止となる。日吉台小には、駐車場はなく自家用車、自転車での来場はできない。学校の敷地内は禁煙、犬、猫などのペット類と一緒にの入場も禁止。申し込みは不要。問い合わせは、同事務局の山本由美さん(0901427918798)まで。

落語講座開催

3東おもしろい会 三丁目東おもしろい会(中野義勝代表)は7月21日午後1時半、三丁目東集会所で、「三ちよつと講座・落語への招待」を開く。

講師は、三丁目西在住で、京都造形芸術大教授の住岡英毅さん。住岡さんは、教育研究活動の傍ら桂花團治師匠に師事、落語を学び高座名は「愚家(おろかや) 小がん」。

参加費はコーヒー代こみで200円。参加申し込みは中野代表(57916002)まで。

